

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 理 科

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 の 番 号
観点	2・東書	002-72、002-82、002-92
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<p>○第1分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 力の大きさとばねののびの関係を調べる実験などの活動を通して、ばねに加わる力の大きさとばねののびの関係性や物体に力が働くとその物体が変形することを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、力の働きの規則性を見いだして表現する活動 水にとけた物質を取り出す実験などの活動を通して、水溶液から溶質を取り出す実験の結果を溶解度と関連付けて理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する活動 ろうの融解・凝固の実験・観察などを通して、物質の質量や体積の変化について粒子モデルを用いて考察し表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 電圧と電流の関係を調べる実験などの活動を通して、抵抗器に加わる電圧と電流の関係を理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現する活動 酸化銅の還元の実験などを通して、還元とは酸化物から酸素が失われる反応であることを理解するとともに、見通しをもって実験方法を立案して観察・実験を行い、原子モデルを用いて化学変化における物質の変化を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事と力学的エネルギーの関係を調べる実験などの活動を通して、物体のもつ力学的エネルギーは物体が他の物体になしうる仕事で測れることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、力学的エネルギーの規則性を見いだして表現する活動 塩化銅水溶液を電気分解する実験などの活動を通して、電解質の水溶液に電流が流れると、電極付近では電気を帯びた粒子が反応することを理解するとともに、見通しをもって観察、実験などを行い、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する活動 素材となる物質の性質を調べる実験などの活動を通して、日常生活や社会では、様々な物質が幅広く利用されていることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○第2分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな生物を分類する実習などの活動を通して、比較して見いだした共通点や相違点を基にして分類できることを理解するとともに、身近な生物についての観察、実験などを行い、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する活動 大地の歴史を調べるための身近な地層の観察などの活動を通して、土地の成り立ちや広がり、構成物などを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、地層の重なり方や広がり方の規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 吸水と蒸散の関係を調べる実験などの活動を通して、植物の体のつくりと蒸散の働きに関する実験の結果を関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、植物の体のつくりと働きについての関係性を見いだして表現する活動 気圧の低いところで起こる変化を調べる実験などの活動を通して、霧や雲のでき方を気圧、気温及び湿度の変化と関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、天気の変化についての関係性を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 遺伝子の組合せを調べる実習などの活動を通して、交配実験の結果などに基づいて、親の形質が子に伝わる時の規則性を理解するとともに、生命の連続性について観察、実験を行い、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 金星の満ち欠けについてモデルを使用した実習などの活動を通して、金星の観測資料などを基に、太陽と金星と地球の位置の変化と見え方を関連付けて理解するとともに、天体の観察、実験を行い、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 土壌動物を指標にした自然環境の状態の調査などの活動を通して、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解するとともに、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験を行い、自然環境の保全の在り方について、科学的に考察して判断す 	

	<p>る活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身のまわりの物質」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、有機物と無機物について調べ、見分けにくい粉末状の物質の見分け方について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 ・「色々な生物とその共通点」において、様々な植物を分類する方法について思考ツールを用いて主体的に考え、表現したりする活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生物のからだのつくりとはたらき」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、蒸散の仕組みについて調べ、植物が蒸散を行う利点について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 ・「化学変化と原子分子」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、実験結果をもとに還元の色みについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地球と私たちの未来のために」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、プラスチックの性質について調べ、生活で削減できるプラスチック製品について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 ・「生命の連続性」において、学習課題を設定し、遺伝子やDNAに関する研究について調べ、日常生活でどのように活用されているか話し合い、考えを広げたり深めたりする活動
<p>内容の構成・排列等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身のまわりの物質」において、身の回りの気体の性質についての学習の後に、身の回りの物質から発生する気体の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「電気の世界」において、モーターの仕組みについての学習の後に、リニアモーターやコイルモーターをつくる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地球と宇宙」において、星の1日の動きについての学習の後に、星の日周運動をミニ天球モデルで調べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
<p>使用上の配慮・分量等</p>	<p>○各節の導入において、生徒の主体性を高める問いかけ「問題発見レッツスタート！」を設定したり、単元末において、学習内容と日常生活の関連を図るコラムを掲載したり、各所で二次元コードによる豊富な学習コンテンツを活用できるようにしたりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○巻頭に探究の流れについて説明するページを設けたり、探究の流れを見通せるよう各節の探究の流れをフローチャートで示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色やデザインに配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○学習内容と関連する職業人にスポットをあてて紹介し、キャリア教育とのつながりが図られている。</p> <p>○実験器具の使い方、探究活動の進め方、レポートの書き方などの説明ページがあり、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○実験結果を分析・考察するときの「見方・考え方」が具体的に示され、思考を支援する工夫がなされている。</p> <p>○身の回りで科学技術がどのように利用されているか、今の学習と関連付けて紹介されており、生徒の学習意欲を高める工夫が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 理 科

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 の 番 号
観点	4・大日本	702・802・902
取 扱 内 容 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 ・ 各 学 年 の 目 標 ・ 内 容 等	<p>○第1分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 鏡に反射する光の入射角と反射角の関係を調べる実験などを通して、光が物質の境界面で反射するときの規則性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、光の反射の規則性を見いだして表現する活動 酸素や二酸化炭素などの身のまわりの気体の性質を調べる実験などの活動を通して、気体を発生させる方法や気体の種類による特性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 電流と電圧の関係を調べる実験などの活動を通して、電熱線に加えた電圧を変えたときの電流の大きさの規則性を理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現する活動 化学変化の前後での質量の変化を調べる実験などの活動を通して、化学変化前後の質量の総和が等しいことを理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、化学変化における物質の量的な関係を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 力を受けていないときの物体の運動を調べる実験などの活動を通して、運動の向きに力を受けていない物体の運動は等速直線運動をすることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物体の運動の規則性を見いだして表現する活動 塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を混ぜる実験などの活動を通して、酸とアルカリの水溶液を混ぜると水と塩ができることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験などを行い、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する活動 化石燃料の利用と課題についての調査などの活動を通して、日常生活や社会では、様々なエネルギーの変換を利用していることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○第2分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物の葉や根のつくりの観察などの活動を通して、共通点や相違点があることを見いだして、植物の体の基本的なつくりを理解するとともに、身近な生物についての観察、実験などを行い、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだして表現する活動 地震による地面の揺れの広がり方を調べる実習などの活動を通して、地球内部の働きと関連付けて地震の原因を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、地震の揺れの大きさや伝わり方の規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液のはたらきを調べる実験などの活動を通して、食物に含まれる養分を消化する仕組みと実験の結果を関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、動物の体のつくりと働きについての関係性を見いだして表現する活動 雲のでき方を調べる観察などの活動を通して、雲のでき方を気圧、気温及び湿度の変化と関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、天気の変化についての規則性を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> タマネギの根の細胞分裂の観察などの活動を通して、体細胞分裂の順序性を見だし、細胞の分裂と生物の成長を関連付けて理解するとともに、生命の連続性について観察、実験を行い、生物の成長と殖え方の特徴と規則性を見いだして表現する活動 太陽の1日の動きを調べる観察などの活動を通して、観察記録を基に、天体の日周運動を地球の自転と関連付けて理解するとともに、天体の観察、実験を行い、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地や雑木林で野鳥の種類や個体数を調べる調査などの活動を通して、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解するとともに、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験を行い、自然環境の保全の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生物の世界」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生物について調べ、生物を分類するための観点について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「気象の仕組みと天気の変化」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、気圧について調べ、机に張りついた吸盤を押しつけている力について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動とエネルギー」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、振り子の運動について調べ、位置エネルギーと運動エネルギーの変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身近な物理現象」において、光の反射についての学習の後に、鏡に映る像の位置を調べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「化学変化と原子・分子」において、酸化・還元などのさまざまな化学変化についての学習の後に化学変化に伴う熱の出入りについての学習を扱うなど、身近なものから系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動とエネルギー」において、合力・分力を学習しつりあう力に注目した後に浮力についての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○単元や章の導入において、学習内容や日常生活に関係のある写真を掲載したり、章末において、科学の歴史や最新の科学的知見などの読み物資料を掲載したり、キャリア教育や道徳教育、防災教育、日本の伝統や文化等と関わる資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高め横断的な学びができるような工夫がなされている。</p> <p>○巻頭に理科の学習の進め方や巻末に探究の進め方について説明するページ（第1学年）を設けたり、探究の各過程を示すマークを統一したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○目次には「継続観測」として1年間を通して変化を見る観測が取り上げられており、年度当初から計画的に取り組むやすい工夫がなされている。</p> <p>○単元末ごとに、「探究活動」「まとめ」「単元末問題」という流れで構成されており、基本的な知識の定着に役立ち、更に学習内容を深めたり広げたりすることができる工夫がなされている。特に「まとめ」では、チェック欄が設けられ学習した用語（キーワード）を説明するつくりとなっているため、生徒が自己評価するなど学習内容の定着段階に応じて活用しやすいように工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色やレイアウトについて配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、WEBマーク（二次元コード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている</p> <p>○教科書の大きさは、ほぼB5版サイズを採用し、全体的に見やすい紙面となっている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 理 科

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 の 番 号
観点	11・学図	011-72、011-82、011-92
取 扱 内 容 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 ・ 各 学 年 の 目 標 ・ 内 容 等	<p>○第1分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状態変化と体積、質量の変化を調べる実験などを通して、状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、状態変化における規則性を見いだして表現する活動 ・光が物体を通るときの進み方を調べる実験などを通して、光が水やガラスなどの物質の境界面で屈折するときの規則性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、光の屈折の規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加熱や電流の働きによって物質を分解する実験を通して、分解して生成した物質は元の物質とは異なることを理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、化学変化における物質の変化の関係を見いだして表現する活動 ・水に電流を流したときの変化を調べる実験などを通して、分解して生成した物質は元の物質とは異なることを理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、化学変化における物質の変化の関係を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2力の合力を調べる実験などの活動を通して、合力や分力の規則性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、2力のつり合いの条件を基にして力の合成と分解の規則性や関係性を見いだして表現する活動 ・自然環境や身のまわりの素材・技術を調べる活動を通して、科学技術が人間の生活を豊かで便利にしていることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○第2分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花のつくりを調べる観察などを通して、いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、観察記録などに基づいて、植物の体の基本的なつくりを理解するとともに、身近な生物についての観察、実験などを行い、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する活動 ・火成岩のつくりを調べる観察などを通して、成因と関連付けて火山岩と深成岩の組織の違いを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デンプンのできる場所を調べる実験などを通して、植物の体のつくりと光合成を関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、植物の体のつくりと働きについての関係性を見いだして表現する活動 ・空気を冷やして露点を求める実験などを通して、気温と飽和水蒸気量及び湿度の変化と関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、天気の変化についての関係性を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根が伸びる時の細胞の変化について調べる実験・観察などを通して、体細胞分裂の順序性を見いだして理解するとともに、細胞の分裂と生物の成長とを関連付けて理解するとともに、生物の成長と殖え方の特徴や規則性を見いだして表現する活動 ・1日の星の動きと観測者の関係を調べる観察などを通して、天体の日周運動を地球の自転 	

	<p>と関連付けて理解するとともに、天体の観察、実験を行い、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの自然環境の調査などを通して、すべての国が協力して持続可能な社会をつかっていくことの必要性を理解するとともに、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験を行い、自然環境の保全の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身のまわりの物質」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、物質の分類について調べ、身のまわりのものの分類について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「化学変化と原子・分子」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、物質の成り立ちと化学変化について調べ、物質の変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生物どうしのつながり」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生物の成長・生殖について調べ、生物がどのように殖え、成長するのかについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身のまわりの物質」において、物質の体積と質量についての学習の後に、物質の浮き沈みについての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「天気とその変化」において前線の通過と天気の変化についての学習の後に、前線が通過したときの気温・風・天気の変化についての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動とエネルギー」において、作用・反作用についての学習の後に、「作用・反作用」と「2力のつり合い」の違いについての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○単元や章の導入において、学習内容や日常生活に関係のある写真を掲載したり、探究で学んだ内容を活用する場面「探究を深める理路整然」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを読み取ることでWebページ化された教科書や補充資料・関連動画・学年内や学年を超えた関連ページが表示できたり、チャットを用いた質問ができたりするなど使用上の便宜が図られている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、ふりがな・多言語化などについて配慮したりしている。また、背景の色が統一され、落ち着いて見やすい。</p> <p>○高校入試や全国学力・学習状況調査の問題が盛り込まれ、問題を解くときの考え方が示されるなど工夫されている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 理 科

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 の 番 号
観点	17・教出	017-72、017-82、017-92
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<p>○第1分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 鏡に反射する光の入射角と反射角の関係を調べる実験などの活動を通して、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射するときの規則性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、光の反射の規則性を見いだして表現する活動 白い物質の性質を調べる実験などの活動を通して、物質には加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 電圧と電流の関係を調べる実験などの活動を通して、電熱線に加える電圧と回路を流れる電流の大きさの規則性を理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現する活動 銅粉の質量と結び付く酸素の質量との関係を調べる実験などの活動を通して、反応する物質の質量の間には一定の関係があることを理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、化学変化における物質の量的な関係を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 力の大きさと速さの変化との関係を調べる実験などの活動を通して、力が働く運動では運動の向きや時間の経過に伴って物体の速さが変わることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物体の運動の規則性を見いだして表現する活動 金属のイオンへのなりやすさを調べる実験などの活動を通して、金属によってイオンへのなりやすさが異なることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験などを行い、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する活動 プラスチックの性質を調べる実験などの活動を通して、日常生活や社会では、様々な物質が幅広く利用されていることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○第2分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 観点や基準を決めて生物を分類する実習などの活動を通して、いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点を基にして分類できることを理解するとともに、身近な生物についての観察、実験などを行い、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する活動 堆積岩のつくりを調べる観察などの活動を通して、地層の様子や構成物などから地層の重なり方や広がり方についての規則性を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、地層の重なり方や広がり方の規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 光合成に必要な物質を調べる実験などの活動を通して、光合成の働きによる二酸化炭素の増減と石灰水やBTB液の色の変化を関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、植物の体のつくりと働きについての関係性を見いだして表現する活動 空気中の水蒸気が結露する温度を調べる実験などの活動を通して、霧や雲のでき方を気温及び湿度の変化と関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、天気の変化についての関係性を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 遺伝子の伝わり方を調べる実習などの活動を通して、交配実験の結果などに基づいて、親の形質が子に伝わる時の規則性を理解するとともに、生命の連続性について観察、実験を行い、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 金星の位置と形の変化を調べる観察などの活動を通して、金星の観測資料などを基に、太陽、金星、地球の位置の変化と見え方を関連付けて理解するとともに、天体の観察、実験を行い、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 大気や水、土壌など身近な自然環境の調査などの活動を通して、様々な要因が自然界のつ 	

	<p>り合いに影響していることを理解するとともに、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験を行い、自然環境の保全の在り方について、科学的に考察して判断する活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生物の世界」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生物について調べ、生物を分類するための観点について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「気象の仕組みと天気の変化」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、気圧について調べ、机に張りついた吸盤を押しつけている力について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動とエネルギー」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、振り子の運動について調べ、位置エネルギーと運動エネルギーの変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「身近な物理現象」において、光の反射についての学習の後に、鏡に映る像の位置を調べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「化学変化と原子・分子」において、酸化・還元などのさまざまな化学変化についての学習の後に化学変化に伴う熱の出入りについての学習を扱うなど、身近なものから系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動とエネルギー」において、合力・分力を学習しつりあう力に注目した後に浮力についての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○単元や章の導入において、学習内容や日常生活に関係のある写真を掲載したり、章末において、科学の歴史や最新の科学的知見などの読み物資料を掲載したり、キャリア教育や道徳教育、防災教育、日本の伝統や文化等と関わる資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高め横断的な学びができるような工夫がなされている。</p> <p>○巻頭に理科の学習の進め方や巻末に探究の進め方について説明するページ（第1学年）を設けたり、探究の各過程を示すマークを統一したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○目次には「継続観測」として1年間を通して変化を見る観測が取り上げられており、年度当初から計画的に取り組みやすい工夫がなされている。</p> <p>○単元末ごとに、「探究活動」「まとめ」「単元末問題」という流れで構成されており、基本的な知識の定着に役立ち、更に学習内容を深めたり広げたりすることができる工夫がされている。特に「まとめ」では、チェック欄が設けられ学習した用語（キーワード）を説明するつくりとなっているため、生徒が自己評価するなど学習内容の定着段階に応じて活用しやすいように工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色やレイアウトについて配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、WEBマーク（二次元コード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている</p> <p>○第1学年で、文字サイズを小学校6年生と中学校2・3年生の中間の大きさにしている。</p> <p>○上から順に文章や写真、図などが配置され、視線を大きく移動させることなく、読みやすくなるよう工夫されている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 理 科

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 の 番 号
観点	61・啓林館	061-72、061-82、061-92
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<p>○第1分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 力の大きさとばねののびの関係を調べる実験などの活動を通して、ばねに加わる力の大きさとばねののびの関係や物体に力が働くとその物体が変形することを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、力の働きの規則性や関係性を見いだして表現する活動 謎の物質Xの正体を調べる実験などの活動を通して、物質には加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 回路に流れる電流を調べる実験などの活動を通して、回路の各点を流れる電流についての規則性を理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、直列回路や並列回路における電流の規則性や関係性を見いだして表現する活動 金属と結び付く酸素の質量を調べる実験などの活動を通して、反応する物質の質量の間には一定の関係があることを理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、化学変化における物質の量的な関係を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 斜面上での台車の運動を調べる実験などの活動を通して、力が働く運動では運動の向きや時間の経過に伴って物体の速さが変わること理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現する活動 うすい塩酸に電流を流すと何ができるかを調べる実験などの活動を通して、電解質の水溶液中では、原子が電気を帯びた粒子になることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験などを行い、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する活動 プラスチックの性質を調べる実験などの活動を通して、日常生活や社会では、様々な物質が幅広く利用されていることを理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○第2分野については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の仲間分けの実習などの活動を通して、いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、いろいろな生物を比較して分類できることを理解するとともに、身近な生物についての観察、実験などを行い、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する活動 マグマの性質と火山の形の関係を調べる実験などの活動を通して、地下のマグマの性質と火山の形の関連を理解するとともに、見通しをもって観察、実験を行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性を見いだして表現する活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液のはたらきを調べる実験などの活動を通して、食物に含まれる養分を消化する仕組みと実験の結果を関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現する活動 日本付近における低気圧や高気圧の動きと天気の変化を調べることを通して、日本の天気の特徴を気団と関連付けて理解するとともに、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験を行い、日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現する活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 遺伝のモデル実験などの活動を通して、親の形質が子に伝わる時の規則性を理解するとともに、生命の連続性について観察、実験を行い、交配実験の結果などに基づいて、遺伝 	

	<p>現象についての特徴や規則性を見いだして表現する活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 金星の見え方の変化を調べる実習などの活動を通して、金星の観測資料などを基に、太陽、金星、地球の位置の変化と見え方を関連付けて理解するとともに、天体の観察、実験を行い、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する活動 地域の自然災害の調査などの活動を通して、地域の自然の特徴や過去の自然災害について調べ、自然と人間との関わり方を理解するとともに、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験を行い、自然環境の保全の在り方について、科学的に考察して判断する活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「光・音・力による現象」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、光の反射の様子について調べ、鏡に入射する光と反射する光との関係について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地球の大気と天気の変化」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、水蒸気が水滴に変わるときの温度について調べ、冷やしたコップの表面変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「化学変化とイオン」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、電池の仕組みについて調べ、ダニエル電池の内部の変化について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「身のまわりの物質」において、溶質の取り出し方についての学習の後に、混合物から純物質を取り出す実験の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「化学変化と原子・分子」において、金属と結び付く酸素の質量についての学習の後に、酸化銅に含まれる銅と酸素の質量を求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生命の連続性」において、遺伝の規則性についての学習の後に、顕性形質と遺伝子の伝わり方についての学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○単元の導入において、生徒の探究心をゆさぶる写真を掲載したり、単元末において、使単元の学びの中で生徒から出た疑問をテーマとして扱う「みんなで探Qクラブ」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされており、大変よくできている。</p> <p>○探究の進め方について説明するページを参照できるようにしたり、探究の各過程を配示すマークを統一したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色やデザインについて配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○探究シート（紙）の付録、北海道に関する記述、動画コンテンツも抱負で、興味をもって学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>